



やわたし

社協だより

2008年7月1日発行

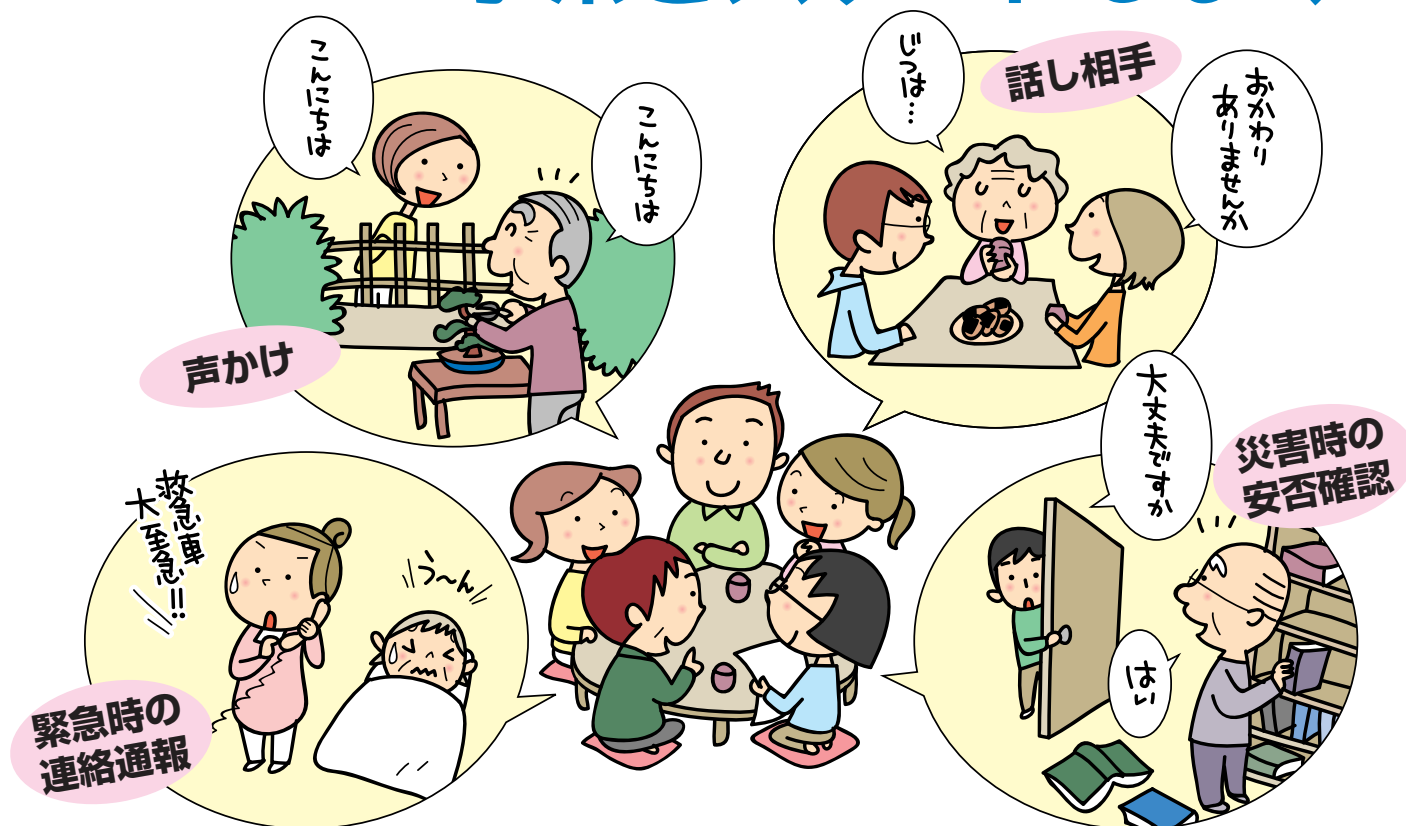
第76号

社協基本理念：「ささえあい とともに生きる 健康福祉のまちづくり」

ご近所の
底力

高 齢 者 見 守 り

事業をスタートします



八幡市においても、高齢化が進み、平成19年度末日現在、高齢化率（65歳以上の方が人口に占める割合）は18.1%。要介護認定数が2,000人を超える状況となっており、今後より一層市民の高齢化と核家族化が進展すると考えられます。

このような状況の中、高齢者や障がい者全ての市民が住み慣れた地域で自分らしい生活を営んでいくため

には、ご近所や身近な地域での支えあいが必要となっています。

そこで、八幡市社会福祉協議会では、災害時や日常生活の中で支援の必要な方の把握をはじめ地域社会の中で、支援の必要な方の見守り、支えるネットワークづくりに向けて、平成20年度から京都府の指定を受け「高齢者見守り隊」事業に取り組みます。



社協の新しい役員が決まりました。 よろしくお願いします。



理事・監事（順不同・敬称略）

（任期 平成20年6月9日～平成22年6月8日）

役職名	氏 名	選出母体	役職名	氏 名	選出母体
会 長	和多田 田鶴子	民生児童委員協議会	理 事	田 野 照 子	社会福祉団体及び関係団体
副会長	上 原 嘉 昭	自 治 連 合 会	理 事	塩 見 一 成	社会福祉団体及び関係団体
副会長	猿 渡 洋 子	学 識 経 験	理 事	前 田 愛 子	社会福祉団体及び関係団体
理 事	植 村 辰 男	自 治 連 合 会	理 事	徳 永 三 郎	社 会 福 祉 施 設
理 事	吉 宗 清 子	民生児童委員協議会	理 事	上 原 多美子	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
理 事	岡 澤 宏	民生児童委員協議会	理 事	太良木 勇 一	学 識 経 験
理 事	藤 原 幸 子	学区福祉委員会	監 事	安 田 宏 之	学 識 経 験
理 事	畑 中 美代子	学区福祉委員会	監 事	小 澤 孟	学 識 経 験
理 事	堀 口 文 昭	社会福祉関係官公庁			

評議員（順不同・敬称略）

（任期 平成20年5月16日～平成22年5月15日）

評議員	氏 名	選出母体	評議員	氏 名	選出母体
	島 田 昌 彦	自 治 連 合 会		木 村 恵 代	社会福祉団体及び関係団体
	坂 本 恭 子	自 治 連 合 会		中 島 スミ子	社会福祉団体及び関係団体
	菅 原 博	自 治 連 合 会		重 政 玲 子	社会福祉団体及び関係団体
	船 橋 致 明	民生児童委員協議会		師 村 良三郎	社会福祉団体及び関係団体
	関 西 勝 子	民生児童委員協議会		磯 部 治	社会福祉団体及び関係団体
	岩 崎 トミ子	民生児童委員協議会		梁 間 八千代	社会福祉団体及び関係団体
	三 宅 悦 子	民生児童委員協議会		阿 野 勝	社会福祉団体及び関係団体
	河 原 定 子	民生児童委員協議会		工 藤 寛 之	社会福祉団体及び関係団体
	佐 野 廣 子	学区福祉委員会		中 川 勇	社会福祉団体及び関係団体
	根 木 久 夫	学区福祉委員会		奥 勝 美	社会福祉団体及び関係団体
	長 屋 喜 久	学区福祉委員会		小 寺 道 夫	社会福祉団体及び関係団体
	奥 村 邦三郎	学区福祉委員会		中 嶋 和 生	社会福祉団体及び関係団体
	佐 藤 孝 夫	学区福祉委員会		竹 中 康 裕	社会福祉団体及び関係団体
	加 藤 悦 子	学区福祉委員会		森 井 正 明	社 会 福 祉 施 設
	川 北 四十二	学区福祉委員会		林 泰	社 会 福 祉 施 設
	内 藤 恵美子	社会福祉関係官公庁		堤 憲 幹	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	辻 かほる	社会福祉関係官公庁		待 鳥 千恵子	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	藤 井 健 一	社会福祉関係官公庁		橘 佐代美	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	田 村 哲 士	社会福祉関係官公庁		河 合 愛	学 識 経 験
	竹 内 允 子	社会福祉団体及び関係団体		岡 本 正 廣	学 識 経 験



ごあいさつ

社会福祉法人

八幡市社会福祉協議会

会長 和多田 田鶴子

本年6月の役員改選におきまして、昭和47年八幡市社会福祉協議会 法人化以降、第6代会長に就任することになりました和多田田鶴子でございます。

歴代の社会福祉協議会に係わってこられた皆様方が、培ってこられた社会福祉協議会の責務を後退させることなく、更なる発展と充実を目指して、全ての市民の皆様方が、安心して、暮らせる地域福祉の推進のために、微力ではございますが、誠心誠意努めてまいりたいと考えております。皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今日では、社会経済状況の変化に伴い地域社会がかかえる生活課題も多様化しています。

本会では、地域社会のつながりを大切に、市民と関係機関や団体とが、常に、良きパートナーとして、ともに考え、ともに行動することを基本姿勢として、社協の基本理念である「ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり」に、全力で取り組んでまいり所存であります。

わたしは、いつも「ご縁を最も大切に」と言っています。

今般、皆さん方と一緒に、地域福祉の向上に取り組むことになりましたのもご縁だと考えています。

八幡市に住んでよかった、これから住みつづけたい福祉の充実したまちづくりを目指して、取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆さんのご協力をお願い申し上げます。



老人憩いの家八寿園をご利用ください

- 【利用できる人】** 八幡市にお住まいの60歳以上及び障害をお持ちの方が利用出来る施設です。
- 【利用時間】** 一般施設：午前9時00分～午後4時30分
- 【送迎バス】** 福祉バスが市内を巡回します。(無料、ご利用下さい。)
- 【場所】** 八幡市男山美桜18 TEL 981-8131

社協会員増強月間が終了しました

自治連合会をはじめ、多くの皆様方のご協力をいただきました会員増強月間が終了しました。

納めていただきました会費は、社協の貴重な財源として様々な地域福祉事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

なお、1年間を通して会員の募集は行っていますので、引き続きよろしくお願い致します。

障がい者生活支援センターやまびこからのお知らせ

地域活動支援センター＆やまびこサロン

障がいをもつ方が、元気により良く生活できることを目指して活動していく場です。

地域活動支援センター

- 【開所時間】** 火曜日・金曜日 10:00～16:00
水曜日 10:00～12:00
土曜日 10:00～15:00

【対象者】

八幡市在住者で障がい者手帳をお持ちの方。(精神の方は自立支援医療の支給を受けてることが要件になります。)

【利用方法】

八幡市へ申請書類を提出します。利用決定後、やまびこ契約をします。

【内容】

各種作品づくり、自主的活動、スポーツなど

やまびこサロン

【開所時間】

- 火曜日・金曜日 16:00～17:45
土曜日 10:00～15:00

【対象者】

八幡市在住の障がい者とその家族、関係者。

【利用方法】

サロン開催日に直接お越しください。

【内容】

趣味の活動、仲間とお話し等。

【活動場所】 福祉センター 〒614-8372 八幡市男山笹谷2 TEL & FAX 971-9196

平成19年度 社協活動のまとめ

●介護保険関連事業

居宅介護支援事業

7人のケアマネージャーが延べ43件の要介護認定調査を実施。延べ1,705人のケアプランを作成。

訪問介護事業

1,587人の利用者に20,881時間ホームヘルパーを派遣

●在宅福祉サービスの推進

福祉機器の貸し出し（車イス99回・松葉杖1回）

老人給食の配食サービス（月平均178人が利用）

寝具乾燥丸洗いサービス（延べ203人が利用）

軽度生活支援事業

4人に対し12回14.0時間 ホームヘルパーを派遣

●自主財源の確保

会費収入 4,942,213円

会員口数 5,622口数 協力員口数 6,460世帯

共同募金活動による配分 1,518千円

寄付金 33件 2,236千円

●学校との連携

高校1校 中学校1校 小学校2校

学校の福祉学習に講師派遣

夏休み施設体験学習 中高生137人が参加

●住民参加の地域福祉推進事業

くらしのサポート^{まな}愛ちゃん

利用会員47人、協力会員22人、賛助会員8人

学区福祉委員会の設置（市内12学区中10学区で設立）

●広報啓発活動

社協だよりの発行（年4回）

インターネットの活用（ホームページの開設、Eメール）

福祉バザーの開催、模擬店の出店

●貸付等援護事業

生活福祉資金貸付14件、たすけあい資金貸付61件

歳末たすけあい募金は3,750,035円を配分

●ボランティア活動センター事業

19年度ボランティア登録数18グループ 667人

ボランティアフェスティバルの開催

ボランティア活動に関する相談

八幡市ボランティア連絡協議会との連携

●外出支援サービス

重度肢体障がい者ガイドヘルパー派遣271回 1,073時間

知的障がい者ガイドヘルパー派遣351回 1,968.5時間

リフトカーの運行 28人 377回

●ふれあい福祉センターの運営

24時間の相談体制（夜間休日は電話対応）

暮らしのことから法律的なことまで

延べ相談件数 1,656件

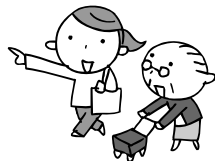
●施設の管理運営

老人憩いの家八寿園の管理運営

年間延べ23,220人が利用

福祉会館の管理運営

年間延べ3,800人32団体が利用



●障がい者生活支援センター事業

延べ相談件数 696件（内ピアカウンセリング8件）

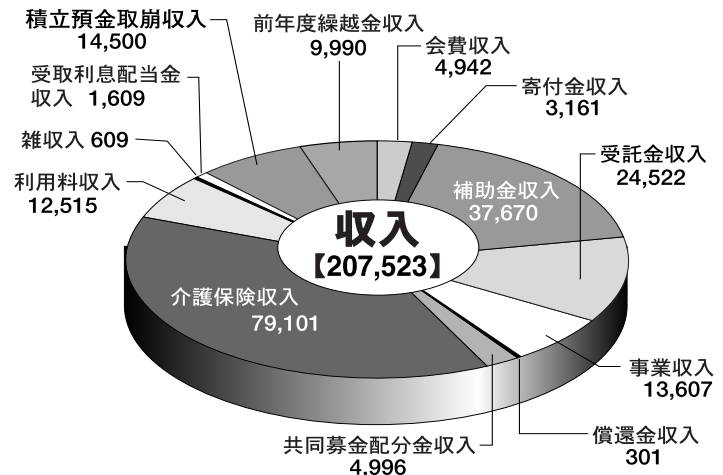
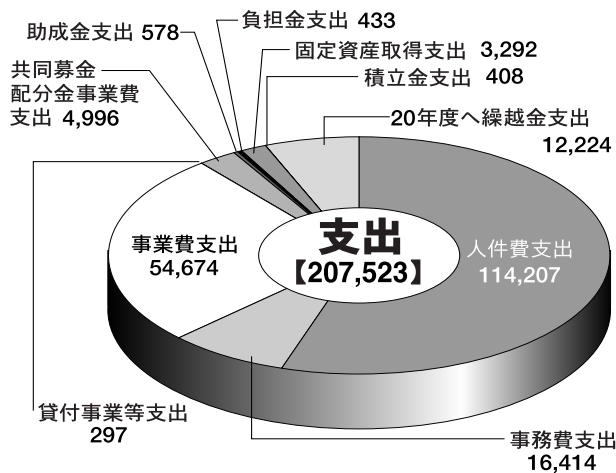
機関紙「やまびこ通信ヤッホー」（年4回）

地域活動支援センターの運営

週4回 利用総数 739人

やまびこサロン運営 利用者総数 1,050人

平成19年度決算 [単位 千円]



平成20年度 社協活動の概要

ボランティアに関すること

ボランティア活動センター

ボランティア活動センターは、地域住民の理解と関心を深め、だれもが手を取りあって、できることをやり、すべての人と共に生きあえる地域社会づくりをめざして活動しています。



身近な地域でたすけあい!!

学区福祉委員会

小学校区を単位に、学区福祉委員会を設立し、地域住民が互いに助け合う、小地域のたすけあい活動を進めています。

現在 二小、南山小、八小、旧三小、旧東小、旧五小、橋本小、四小、美豆小学校区、中央小(1区地区)で活動展開中。全小学校区の早期設立を目指しています。

温かい食事と心のふれあいを届けます

老人給食サービス

満70歳以上のひとり暮らしで日常生活の介助者がいない高齢者等に、毎月1回お昼のお弁当をお届けします。

【利用日】
毎月1回



あなたの身近な相談窓口

ふれあい福祉センター・ 障がい者生活支援センターやまびこ

福祉サービス利用援助

○福祉サービス

利用援助に関する相談、利用援助に関する苦情

○日常的金銭管理サービス

※家庭のこと、しごとのこと、体や心のこと、福祉情報などふれあい福祉センターへ

TEL 983 - 2000

※障がい者生活支援センターやまびこは

TEL 972 - 2880



困ったときはお互いさま

くらしのサポート愛ちゃん

日常生活の中で困りごとがある家庭に対して、家事援助・簡易な介護などのサービスを提供します。みなさんの参加と協力によって、ボランティア意識を基盤とした会員意識を作り、お互いに助け合う活動です。



在宅ケアの身近な援助者

訪問介護サービス ガイドヘルパー派遣

早朝、夜間、休日もお年寄りや障がい者の日常生活援助をいたします。在宅ケアの援助者(ケアマネージャー) あなたの心身の状態や環境、生活歴など考慮しながら持っている力を引き出せるようなケアプランを作ります。

【お問い合わせ先】

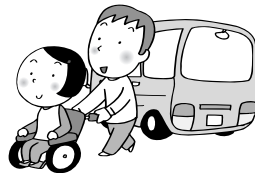
ホームヘルプステーション

TEL 983 - 1504 FAX 982 - 2340

車イスの人でもラクラク外出

リフトカー送迎サービス

車イス、ストレッチャーを使用しなければ外出できない方等を対象にリフトカーによる送迎を行います。



ゆとりの介護を応援する

福祉機器の貸出

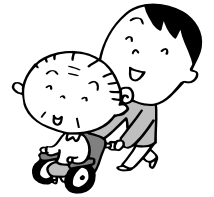
(貸出機器) 車イス 松葉杖

(貸出期間) 3カ月

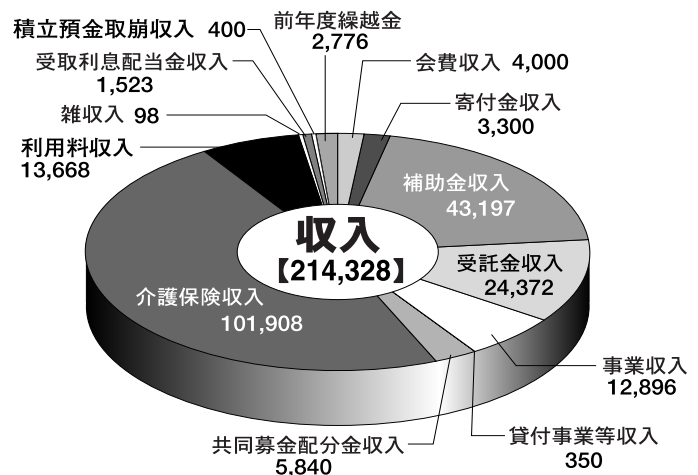
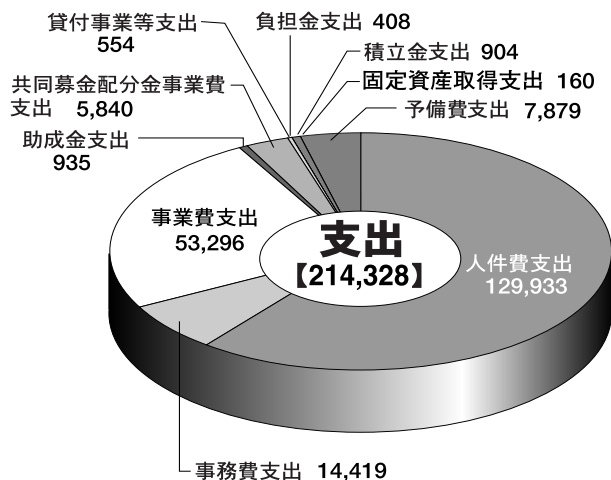
(保証金)

3,000円

(返却時に
返金します)



平成20年度予算 [単位 千円]



学区福祉委員会活動紹介

八幡東小学校区福祉委員会

19年度の活動も地域の皆様の参加を頂いて無事終了することが出来ました。特にふれあいサロンは、ビューハイツ地域と5区地域で毎月の開催が定着し、皆様に参加を楽しみにして頂いております。20年度より東小学校が八幡小学校に統合されましたが、本福祉委員会は今までどおり旧東小地域で活動することになりました。今年度はふれあいサロンの充実、見守り、そして健康増進活動に取り組み、元気で楽しく暮らせる地域を目指して活動を進めたいと思います。



八幡小学校区福祉委員会

平成19年9月28日に総勢24名で目的地の京都市左京区に向けて出発しました。

午前中は川島織物セルコン（八幡市文化センターの緞帳制作）を訪問し、京都の伝統産業である緞帳と帯の工場を見学。お昼に市原野社会福祉協議会に到着し、昼食をいただきながら交流会を行いました。午後からお互いの活動内容を紹介しました。市原野社協の会長岸野様自ら活動内容（主に友愛訪問、ふとん丸洗い乾燥サービス、配食サービス）について紹介して頂きました。当委員会との違いで気付いた点は参加者を「待つ」のではなく、サービスを必要とする人の所

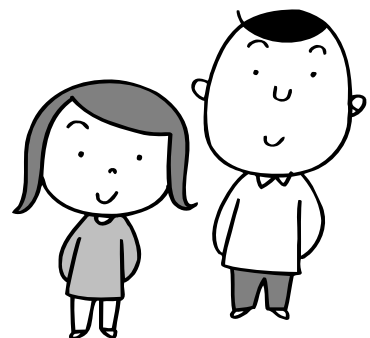
へ「出向く」事業が多いことです。本日の研修を参考にして、当会の行事等の見直し検討をしてはどうかと思いました。市原野社協の皆様が親切に、気持ち良く対応して頂き、大変お世話になったことを感謝しつつ帰路につきました。



さくら三参福祉委員会

この四月から、八幡第三小学校と八幡第五小学校が統合されて新しく八幡さくら小学校になりました。福祉委員会は、今まで通り三小校区は「さくら三参福祉委員会」として新しく出発しました。さて、私達の地区も高齢化が進み、入居した頃は三十代・四十代だったのが、六十代・七十代・八十代のみの世帯も多くなり、お一人暮らしの方も増えています。さくら・三・参福祉委員会では従来から高齢者のみの世帯や、お一人暮らしの方、障害者のおられる御家庭を対象に防災の日前後に安否確認の訪問活動に取り組んでいます。男山泉地区では、昨年マップもつくりました。（非公開）今、プライバシーの問題もあり、大変ですが、いざ災害という時、近所の助け合いが大切になってきていると思います。先日も火事があり、動けないお年寄りの方々も無事避難して頂き日頃の活動の大切さをあらためて

再確認いたしました。安否確認の訪問活動は、さくら・三・参福祉委員会全体としては全くだすが、少しずつ広げて行きたいと思っています。そのためには、各班、各棟に福祉委員さんがおられることが望ましいのでよろしくお願いしたいと思います。



各学区福祉委員会は福祉委員（地域のボランティア）を募集しています。
お問い合わせは、社協（☎983-4450）まで。

平成20年度 精神保健ボランティア養成講座

1. 趣 旨

誰もが心の病を患う可能性のある現代社会、だからこそ心の病と精神障がい者について正しい理解を持つことが必要です。

この講座では、精神障がい者に対する正しい理解を深めていただき、精神障がい者の自立と社会参加を支援するボランティアの養成をするために開催するものです。

2. 開催日時 9月19日(金)13:30～16:40 (受付 13:00～)
9月26日(金)13:30～16:40

3. 開催場所 八幡市文化センター 3階 講習室 5

4. 内 容

【1日目】

13:40～講義『精神障がい者への理解と支援』(仮題)

講師：京都府立心身障がい者福祉センター付属
リハビリテーション病院精神科・神経内
科嘱託医 有賀 やよい 氏

15:20～講義『作業所での取り組みについて』(仮題)

講師：精神障害者作業所：あしたばの家

所長 池田 裕子 氏

【2日目】

13:40～【活動報告】

ボランティアグループ フレンド

・フレンドの活動について

・活動報告(1～2名)

14:20～講義『サロン利用者との接し方について』

講師：社会福祉協議会 相談員

精神保健福祉士

若山 正治 氏

15:10～講義『こころの病気を知る』(仮題)

講師：精神障害者作業所：ほっとハウス

所長 棚谷 直巳 氏

5. 対象者 精神障がい者への支援活動に

関心がある方

6. 受講料 無 料

7. 募集定員 20 名

8. 締め切り 定員になり次第

9. 申込み先 八幡市社会福祉協議会(寶崎)

電 話：075-983-4450

F A X：075-983-5798

ボランティア
活動センター

だより

障がい児学童保育の ボランティアを 募集しています

表情豊かな子ども達がいっしょに遊んでくれるお兄さんお姉さんをまってまーす

「どーなつクラブ」と「ディアクラブ」では、夏休みに開設する障がい児の学童保育を手伝っていただける高校生以上の元気でやる気のあるボランティアを募集しています。

障がい児学童保育はハンディのある子ども達が生き生きと楽しく過ごせる長期休暇の提供をと開設しているものです。ご協力お願いいたします。

●期 間 どーなつクラブ、ディアクラブ

7月22日～8月30日迄

(日曜・お盆期間を除く)

●場 所 八幡市立福祉センター(男山笹谷2)

●内 容 プール(必ず水着持参)・散歩・工作
室内遊び・調理実習等

●その他 交通費支給・昼食あり

●申込・問合せ

どーなつクラブ(知的障がい児)

代表 上原

(電話：981-9069)

ディアクラブ(身体障がい児)

代表 吉川

(電話：971-9300)

パソコン入門教室のご案内 (旧パソコン体験教室)

おもに高齢者、障がい者でパソコン未経験者や入門者が対象です。月3回2ヶ月で6回の講習です。ただし、月曜日コースと土曜日コースがあります。

日 時 <月曜日コース>と<土曜日コース>があります。2コースとも時間は1時開始と3時開始のクラスがあります。ご都合のよい曜日、時間帯を選択してください。

<月曜日コース>

7月開始シリーズ

7月2日(水)・7日(月)・14日(月)・8月4日(月)・11日(月)・18日(月)

9月開始シリーズ

9月1日(月)・8日(月)・22日(月)・10月6日(月)・20日(月)・27日(月)

11月開始シリーズ

11月10日(月)・17日(月)・12月1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)

<土曜日コース>

7月開始シリーズ

7月12日(土)・19日(土)・26日(土)・8月9日(土)・23日(土)・30日(土)

9月開始シリーズ

9月13日(土)・20日(土)・27日(土)・10月11日(土)・18日(土)・25日(土)

11月開始シリーズ

11月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)・12月13日(土)・20日(土)

場 所 八幡市福祉会館2階会議室

内 容 パソコンが初めての人が理解できるように電源の入れ方からパソコンの基本操作を学びます。(パソコン基本操作が出来る方は他の勉強会もございいますので相談ください。)

定 員 各コース 先着4名 講 師 パソボラ八幡の会員

費 用 無料 ノートパソコンをお持ちの方はご持参ください。

申込先 パソボラ八幡 岡坂 電話 075 - 983 - 8541

上記のボランティア講座の申し込み・お問い合わせは
八幡市社協ボランティア活動センター (☎983-4450) まで

